

# 講義概要

科目名	地域・在宅看護概論 I	1 学年	時間 単位	15時間 1単位
担当講師	齊藤 綾（看護実務経験19年）			
<p>&lt;授業のねらい&gt;</p> <p style="padding-left: 20px;">身近に存在するさまざまな人への関心をもち、暮らしの基盤としての地域を理解する。</p>				
<p>&lt;講義内容&gt;</p> <p>1. 地域・在宅看護論で学ぶこと</p> <p style="padding-left: 20px;">①地域・在宅看護論を学ぶ背景～人口構造の変化、医療体制の変化</p> <p style="padding-left: 20px;">②地域・在宅看護論を学ぶうえで大切な概念 地域医療構想、地域包括ケアシステム、自助・互助・共助・公助、予防活動、多職種協働、臨床判断</p> <p>2. 地域・在宅看護の対象の理解</p> <p style="padding-left: 20px;">①看護の対象のこれまでとこれから</p> <p style="padding-left: 20px;">②地域で暮らすということ</p> <p style="padding-left: 20px;">③対象：病院ではなく居宅にいる人</p> <p style="padding-left: 20px;">④対象：あらゆる発達段階にある人</p> <p style="padding-left: 20px;">⑤対象：あらゆる健康状態にある人</p> <p style="padding-left: 20px;">⑥対象：家族</p> <p>3. 地域・在宅看護実習 I にむけて、実習対象についてグループワーク</p> <p style="padding-left: 20px;">①身近にいる高齢者の暮らしについて</p> <p style="padding-left: 20px;">②老人デイサービスセンターに通う理由と、その利点について考える。</p> <p style="padding-left: 20px;">③老人福祉センターに通う理由と、その利点について考える。</p> <p>4. 地域・在宅看護実習 I での学び想起しながら、地域・在宅看護の対象理解と地域包括ケアシステムについて復習する</p>				
<p>&lt;教科書・参考書&gt;</p> <p style="padding-left: 20px;">基礎からわかる地域・在宅看護論            照林社</p>				
<p>&lt;評価方法&gt;</p> <p style="padding-left: 20px;">筆記試験 15時間のうち1時間を試験にあてる</p>				
<p>&lt;配点&gt;</p> <p style="padding-left: 20px;">100点</p>				